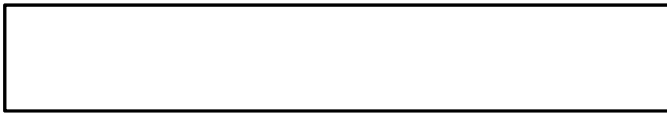


記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年12月25日朝刊西部版

浜松市西区の舞阪図書館は24日、年末年始のイベントとして、本の「福袋」の貸し出しを始めた。大人向けは小説や実用書、子ども向けは絵本などが2冊ずつ、見えない状態で入っている。来年1月16日までで、袋がなくなり次第終了。例年は年明けに始めていたが、どんな本かは開けるまで分からない。高年齢者や弱視の人向けに文字が大きく読みやすい本の袋も数点ある。福袋を借りるとくじを引くことができ、縫いぐるみや同館職員が作った手提げかばんなどが当たる。清水順子副館長は「普段自分では選ばない本との出会いを楽しんでほしい」と話した。



西区・舞阪図書館「福袋」で貸し出し



福袋を選ぶ来館者＝浜松市西区の舞阪図書館

①記事の「本の福袋」では、借りる本がどうなっていますか。

()

②このような「本の福袋」では、どんな楽しみがありますか。

()

③記事の口に入る見出しを考え、12字以内で書きましょう(句読点は付けません)。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

④「本の福袋」と「新聞記事」には読者から見て共通点があります。「出会い」という言葉を使って書きましょう。

[]

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年12月25日朝刊西部版

浜松市西区の舞阪図書館は24日、年末年始のイベントとして、本の「福袋」の貸し出しを始めた。大人向けは小説や実用書、子ども向けは絵本などが2冊ずつ、見えない状態で入っている。来年1月16日まで、袋がなくなり次第終了。例年は年明けに始めていたが、今年は休館期間の29日～1月3日にもゆつくり読んでもらおうと、年末から開催した。福袋は大人向けと子ども向けを100袋ずつ用意。各袋には「妖怪」「ねこ」「警察組」などのテーマが書かれているが、どんな本かは開けるまで分からない。高年齢者や弱視の人向けに文字が大きく読みやすい本の袋も数点ある。福袋を借りるとくじを引くことができ、縫いぐるみや同館職員が作った手提げかばんなどが当たる。清水順子副館長は「普段自分では選ばない本との出会いを楽しんでほしい」と話した。

西区・舞阪図書館「福袋」で貸し出し



福袋を選ぶ来館者＝浜松市西区の舞阪図書館

①記事の「本の福袋」では、借りる本がどうなっていますか。

(**(例) 2冊ずつ、見えない状態で入っている。**)

②このような「本の福袋」では、どんな楽しみがありますか。

(**(例) どんな本かは開けるまで分からない楽しみ**)

③記事の口に入る見出しを考え、12字以内で書きましょう(句読点は付けません)。

**(例) 本との出会い楽しんで(10字) / どんな本が出てくるかな(11字)
見えない楽しみ味わう(10字) など**

④「本の福袋」と「新聞記事」には読者から見て共通点があります。「出会い」という言葉を使って書きましょう。

**(例) 本や記事との偶然の「出会い」がある(という共通点)。
知らなかった情報との「出会い」がある(という共通点)。 など**

年 組 名前